

# 学位論文発表会

## ニワトリの羽性鑑別法の活用性向上を 目指した遅羽遺伝子の構造および羽性 形質の品種網羅的解析

発表者：竹之内 惇

日時：平成30年2月1日(木) 14:00～15:00

場所：C301号室

羽性鑑別法とは、養鶏産業の現場で頻用されている、初生雛の雌雄鑑別法である。本手法は、高度な技能を必要としない簡便な雌雄鑑別法であり、JAS地鶏などの国産鶏種の産業基盤改革には欠かせない手法である。しかしながら、その利用には解決および改善すべき問題が少なからず存在する。本研究では、それらの問題の解決および改善に資することを目的として、遅羽遺伝子および羽性形質を網羅的に解析し、国産鶏種における羽性鑑別法の活用性向上に貢献できる成果を得た。

< 羽性鑑別法 >



本発表会は、生物圏科学研究科の共同セミナーとして認められます。

連絡先：都築政起 [tsudzuki@hiroshima-u.ac.jp](mailto:tsudzuki@hiroshima-u.ac.jp)